



平成 26 年 12 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ノ ー ピ ー ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 山 井 太
(コード番号：7816)

取 締 役 執 行 役 員
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 國 保 博 之

(TEL. 0256-46-5858)

東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社グループは、本日、平成26年12月11日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社グループの当期の業績予想は以下のとおりであり、また最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連 結】

(単位：百万円、%)

項目	決算期	平成 26 年 12 月 期 (予想)		平成 26 年 12 月 期 第 3 四 半 期 累 計 期 間 (実績)		平成 25 年 12 月 期 (実績)		
		構成比	対前期 増減率	構成比	構成比			
売 上 高		5,405	100.0	20.5	4,264	100.0	4,486	100.0
営 業 利 益		213	4.0	88.7	241	5.7	113	2.5
経 常 利 益		200	3.7	△30.6	240	5.6	288	6.4
当期(四半期)純利益		66	1.2	△62.6	105	2.5	177	4.0
1 株 当 た り 当期(四半期)純利益		50 円 79 銭			82 円 02 銭		138 円 44 銭	
1 株 当 た り 配 当 金		10 円 00 銭			—		10 円 00 銭	

- (注) 1. 平成 25 年 12 月 期 (実績) 及び平成 26 年 12 月 期第 3 四 半 期 累 計 期 間 (実績) の 1 株 当 た り 当 期 (四 半 期) 純 利 益 は、中 期 平 均 発 行 済 株 式 数 に よ り 算 出 し て お り ま す。
2. 平成 26 年 12 月 期 (予想) の 1 株 当 た り 当 期 純 利 益 は、自 己 株 式 を 除 き、公 募 予 定 株 式 数 (280,000 株) を 含 め た 中 期 平 均 発 行 済 (予 定) 株 式 数 に よ り 算 出 し て お り ま す。な お、当 該 株 式 数 に は、オ ー バ ー ア ロ ッ ト メ ン ト に よ る 売 出 し に 関 連 す る 第 三 者 割 当 に よ る 自 己 株 式 処 分 (最 大 48,600 株) は 含 ま れ て お り ま せ ン。
3. 当 社 は、平 成 26 年 9 月 4 日 付 で 普 通 株 式 1 株 に つ き 20 株 の 株 式 割 割 を 行 っ て お り ま す が、平 成 25 年 12 月 期 の 期 首 に 当 該 株 式 割 割 が 行 わ れ た と 仮 定 し、1 株 当 た り 当 期 (四 半 期) 純 利 益 並 び に 1 株 当 た り 配 当 金 を 算 出 し て お り ま す。

本資料に記載されている当社グループの業績見通しは、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月11日

上場会社名 株式会社スノーピーク 上場取引所 東
 コード番号 7816 URL http://www.snowpeak.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)山井 太
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員管理本部長 (氏名)國保 博之 (TEL)0256-46-5858
 四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日~平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	4,264	-	241	-	240	-	105	-
25年12月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 106百万円 (-%) 25年12月期第3四半期 - 百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	82.02	-
25年12月期第3四半期	-	-

- (注) 1. 平成25年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。
 2. 当社は、平成26年9月4日を効力発生日として、普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	5,025	1,448	28.8
25年12月期	4,363	1,342	30.8

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 1,448 百万円 25年12月期 1,342 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	-	0.00	-	200.00	200.00
26年12月期	-	0.00	-	-	-
26年12月期(予想)	-	-	-	10.00	10.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成26年12月期の期末予想配当金の内訳は、普通配当10円00銭です。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日~平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,405	20.5	213	88.7	200	△30.6	66	△62.6	50.79

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成26年12月期(予想)の1株当たり当期純利益は、自己株式を除き、公募予定株式数(280,000株)を含めた期中平均発行済(予定)株式数により算出しております。なお、当該株式数には、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当による自己株式処分(最大48,600株)は含まれておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	1,760,000株	25年12月期	1,760,000株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	449,220株	25年12月期	479,220株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	1,283,747株	25年12月期3Q	—

(注) 当社は、平成26年9月4日を効力発生日として、普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、雇用環境の改善等を背景とした個人消費の回復が見られる米国が牽引し、緩やかな回復基調となりました。わが国経済におきましては、雇用者所得の改善が見られ、消費増税後の落ち込みから持ち直しつつあり、緩やかな回復基調が続きました。アウトドア市場におきましても、引き続き堅調に推移しております。

このような状況のなか、当社グループとしましては、「つくる」、「つながる」をテーマに、新規会員の獲得及び既存顧客の深耕、新製品の開発、オペレーションの仕組化を進めて参りました。

国内における事業展開としましては、より多くのユーザーの皆様へ当社の提案するアウトドアライフスタイルを伝える施策の一つとして、ショッピングインショップの積極的な出店を推し進めました。新規出店やインスタアからの転換によってショッピングインショップの店舗数は全国31店舗（平成26年9月30日現在）となり、より多くのユーザーの皆様とコミュニケーションを取ることのできる販売網の構築に努めております。店頭での施策としましては、今年からキャンプを始めるお客様を中心に、パネル等を使って季節に合わせたキャンプスタイルを提案することで積極的にアプローチを行って参りました。また、毎月新しい限定製品をポイントギフトに加えることで、ポイントカードの魅力を高め、購買意欲を刺激し、顧客の深耕に努めました。

新規事業の展開としましては、「都市と自然を行き来する服」をコンセプトにして刷新したスノーピークアパレルの2014年秋冬物の発売を開始致しました。アパレルのセレクトショップ等、今までになかった販売チャネルを開拓していくことで、新たな顧客の獲得を図りました。

韓国市場におきましては、近年アウトドア熱が高まっていたものの、春以降、景気の減速懸念が広がったこともあり、陰りが見え始めました。このような状況のなか、市場に流通している商品の供給過多が生じ始めており、当社グループとしましても、既存市場において流通している製品の量が過剰にならないよう調整を行いました。一方で、新たな取組としまして、スポーツファッションブランドを小売展開している企業とショッピングインショップを多店舗展開していくことで合意しており、新たな市場で新規顧客の獲得を図って出店の準備を進めました。台湾支店におきましては、引き続き好調を維持しており、米国支店の業績も堅調に推移致しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,264,669千円となり、営業利益241,885千円、経常利益240,035千円、四半期純利益105,289千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ661,922千円増加し、5,025,608千円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加289,946千円、受取手形及び売掛金の増加292,091千円等により前連結会計年度末に比べ807,271千円増加し2,566,732千円となり、固定資産は、ECサイトのリニューアルにかかるシステム投資等による増加、減価償却が進んだことによる逦減等により、145,348千円減少し、2,458,875千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ555,831千円増加し、3,577,098千円となりました。流動負債は、短期借入金の増加570,000千円等により前連結会計年度末に比べ677,653千円増加し1,986,670千円となり、固定負債は、長期借入金の減少161,361千円等により121,821千円減少し、1,590,427千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加105,289千円、配当金の支払による利益剰余金の減少12,807千円等により、1,448,509千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、国内におけるショッピングインショップの展開等、新規会員の獲得及び既存顧客の深耕が進んだことにより、売上高5,405百万円（前期比20.5%増）、営業利益213百万円（同88.7%増）を見込んでおります。一方で、保有していたデリバティブを解約したことによる為替差損の計上、韓国アウトドア市場の成長に減速感が見え始めたこと等により、経常利益200百万円（同30.6%減）、当期純利益66百万円（同62.6%減）を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	245,324	535,271
受取手形及び売掛金	493,415	785,506
商品及び製品	799,320	1,010,429
仕掛品	34,097	40,421
原材料及び貯蔵品	68,707	72,037
その他	124,254	128,932
貸倒引当金	△5,658	△5,865
流動資産合計	1,759,461	2,566,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,366,825	1,281,174
土地	528,142	528,142
その他(純額)	139,915	108,360
有形固定資産合計	2,034,883	1,917,677
無形固定資産		
のれん	2,029	1,521
その他	240,936	246,675
無形固定資産合計	242,966	248,197
投資その他の資産		
その他	326,516	293,161
貸倒引当金	△143	△161
投資その他の資産合計	326,373	293,000
固定資産合計	2,604,223	2,458,875
資産合計	4,363,685	5,025,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,015	137,101
短期借入金	710,000	1,280,000
1年内返済予定の長期借入金	184,698	206,850
未払法人税等	66,763	121,045
役員賞与引当金	—	3,500
賞与引当金	—	26,026
その他	253,540	212,146
流動負債合計	1,309,017	1,986,670
固定負債		
長期借入金	1,118,812	957,451
退職給付引当金	12,834	17,835
役員退職慰労引当金	367,343	383,339
製品保証引当金	89,752	101,235
ポイント引当金	48,047	60,770
資産除去債務	35,712	36,106
その他	39,746	33,689
固定負債合計	1,712,249	1,590,427
負債合計	3,021,267	3,577,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,520	99,520
資本剰余金	51,103	60,346
利益剰余金	1,235,866	1,328,349
自己株式	△56,022	△52,515
株主資本合計	1,330,467	1,435,699
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,950	12,809
その他の包括利益累計額合計	11,950	12,809
純資産合計	1,342,418	1,448,509
負債純資産合計	4,363,685	5,025,608

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,264,669
売上原価	2,187,022
売上総利益	2,077,646
販売費及び一般管理費	1,835,760
営業利益	241,885
営業外収益	
受取利息	71
補助金収入	21,044
その他	5,231
営業外収益合計	26,348
営業外費用	
支払利息	10,393
為替差損	8,796
その他	9,008
営業外費用合計	28,198
経常利益	240,035
特別損失	
固定資産除却損	1,530
特別損失合計	1,530
税金等調整前四半期純利益	238,504
法人税、住民税及び事業税	163,719
法人税等調整額	△30,505
法人税等合計	133,214
少数株主損益調整前四半期純利益	105,289
四半期純利益	105,289

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	105,289
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	859
その他の包括利益合計	859
四半期包括利益	106,149
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	106,149

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、アウトドアライフスタイル事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。